国民年金保険料　控除証明書を送付

日本年金機構から11月上旬に、納めた保険料の額を証明する「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送付されます。年末調整や確定申告の際に利用してください。

※令和8年10月から12月に今年初めて保険料を納付した方には、令和9年2月上旬に送付

国民年金保険料の控除

令和8年1月から12月までに納付した保険料は、過去分や追納分を含め、全額が社会保険料控除の対象です。家族分を納付した場合も、合わせて控除を受けられます。

電子データでも受け取れます

控除証明書は、e-Taxで利用できる電子データでも受け取れます。マイナポータルから「ねんきんネット」にログインし、電子送付希望を登録すると、マイナポータルの「お知らせ」で受け取れます。

※電子送付希望を登録した場合、以後の控除証明書は書面で郵送されません。

問合先・市民課☎㊷8722
・ねんきん加入者ダイヤル（平日・第2土曜日（ナビダイヤル））☎0570・003・004
・加古川年金事務所☎079・427・4740

マイナポータル

加西市二十歳会

2027年の二十歳会（旧成人式）を開催します。

日時 令和9年1月10日（日）14時～（受付13時30分～）
場所 市民会館文化ホール
対象者 市内在住の平成18年4月2日から平成19年4月1日生まれの方

※対象の方で、市内に住民票がある方には、12月上旬頃に案内はがきを送付する予定です。

市外へ転出された場合でも参加できますので、右記QRコードからはがきの発送をお申し込みください。

問合先 まちづくり課☎㊷8706

住所変更はこちら

第6回 加西STEAMフェス

11月21日（土）、アスティアかさい地域交流センターで「第6回 加西STEAMフェス」を開催します。

本物に触れて「知りたい・創りたい」という探究心を刺激し、挑戦・協働・創造の力を育む加西市ならではの体験型フェスティバルです。

デジタル技術やものづくり、表現の楽しさなど、子どもから大人までワクワクできる体験が盛りだくさん。皆さんのご来場をお待ちしています。

日時 11月21日（土）13時～16時30分
場所 アスティアかさい 地域交流センター
内容 兵庫教育大学によるものづくり体験をはじめ、中学生の理科自由研究やこども園の作品展示や高校生の研究発表、英語体験や企業と連携した実験コーナーも予定。

問合先 学校教育課☎㊷8771

詳細はこちら

女性に対する暴力をなくす運動

配偶者などからの暴力、性犯罪・性暴力、ストーカー行為、セクシュアル・ハラスメントなどは、重大な人権侵害です。暴力を容認しない社会をつくるため、さまざまな啓発活動を行っています。

「その不安を話すだけでもいいんです。」一人で悩まず、まずは相談することが大切です。

相談先 DV相談ナビ ☎#8008（はれれば）

◉パープルリボン運動啓発展示
期間 11月10日(火)～25日(水)
場所 アスティアかさい3階 ウォールギャラリー

◉パープル・ライトアップ
日時 11月9日(月)～25日(水) 18時～22時
場所 アスティアかさい（北条鉄道側）

問合先 まちづくり課☎㊷8706

問合先 加西市配偶者暴力相談支援センター☎㊷8736

女性に対する暴力をなくす運動 11月12日～11月25日

広告

広告

ツキノワグマにご注意ください

全国でクマの目撃や被害が相次いでいます。加西市でも、ツキノワグマの目撃・痕跡情報が寄せられています。

例年秋頃からクマの出没が活発になります。クマと遭遇しやすい早朝・夕方に山林に入ったり、山林近くを移動したりする場合は特に注意しましょう。

クマおよびその痕跡を目撃した時はご連絡ください。

問合先 農政課☎㊷8718

詳細はこちら

山に入るときの注意事項

注意1 音の出るものを身につける



注意2 山野にゴミを捨てない



注意3 野菜・果樹を放置しない



注意4 子グマにも注意（近くに母グマがいます）



注意5 それでも出会ってしまったときは

・クマを驚かせない
・大きな声を出さない
・クマに背を向けず、後ずさりして立ち去る



狩猟解禁に伴う事故防止

11月15日～2月15日（シカ・イノシシは3月15日まで）の間、狩猟が解禁になります。

事故防止にご協力をお願いします。

◉入山者（ハイカー）の皆さんへ

①黄色などの目立つ服装を心がけ、白色タオルはシカと間違えられやすいため、使用を控える。

②休日は狩猟者が集中するため特に注意。

③「わな」設置の看板がある場所には近づかないこと。

問合先 農政課☎㊷8718

2年ぶりのトライアスロン 開催

9月27日、「第14回グリーンパークトライアスロンin加西」大会が善防公民館周辺で開催され、市内外全国から413名（市内から7名）の選手が出場しました。

北条高校の生徒を含む市民ボランティア19名が運営に参加し、放送部の3名は、選手へインタビューを行い、ほかの生徒や市民ボランティアも飲料の提供（エイド）、ゴールテープ、ゴールした選手へのタオル渡しなどで大会を支えました。

さらに、女子バスケットボールチーム・アストライアの皆さんも、温かい応援や表彰式の補助で大会を大いに盛り上げました。

問合先 文化スポーツ課☎㊷8773

この事業はスポーツ振興くじ助成を受けています。 スポーツくじ









❶トライアスロンの幕開けとなるスイム競技❷伴走者と息を合わせ、バイク競技を走行する選手（パラ）❸沿道からの声援を力に変え、力強く駆け抜ける❹フィニッシュ後の選手にインタビューする北条高校放送部の生徒たち

広告

広告